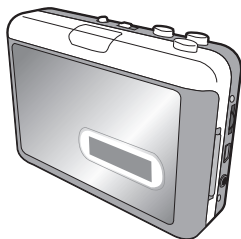


# カセットテープ変換プレーヤー 取扱説明書

## EEA-MEDI002SV



### 1.はじめに

この度はカセットテープ変換プレーヤー(EEA-MEDI002SV)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

パッケージ内容をご確認ください。

●カセットテープ変換プレーヤー(本製品).....	1台
●ソフトウェアCD-ROM.....	1枚
●USBケーブル.....	1本
●保証書(取扱説明書を含む).....	1部

※万一、不足品がありましたら、お買い上げいただいた販売店が弊社までご連絡ください。

本取扱説明書はこちらからもダウンロードできます。

[http://www.esupply.co.jp/tokusetu/eea-medi002sv/eea-medi002sv\\_torisetsu.pdf](http://www.esupply.co.jp/tokusetu/eea-medi002sv/eea-medi002sv_torisetsu.pdf)

### 2.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

- 警告  
下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。●分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)※保証の対象外になります。●水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)●小さな子供のそばでは本製品の取り外しなどの作業をしないでください。(飲み込んだりする危険性があります)

- 注意  
下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。●取り付け取り外しの時は慎重に作業をおこなってください。(機器の故障の原因となります)●次のようなところで使用しないでください。①直接日光の当たる場所  
②湿気や水分のある場所  
③傾斜のある不安定な場所  
④静電気の発生するところ  
⑤通常の生活環境とは大きく異なる場所  
●長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)

### ■お手入れについて

- ①清掃する時は電源を必ずお切りください。  
②機器は柔らかい布で拭いてください。  
③シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

### 3.取扱い上のご注意

- 本製品の取り付け、取り外しをする時には必ずパソコン内(ハードディスク等)のデータをすべてバックアップしてください。  
●メディア内のデータは、必ず他のメディアにすべてバックアップしてください。  
※特に修復・再現のできない重要なデータは必ずバックアップしてください。  
※バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

### 3.取扱い上のご注意(続き)

本製品を使用するにあたり、以下のことを必ずお守りください。

- 1.カセットテープを挿入する際、テープに損傷や弛みがないことを確認してから挿入してください。テープに損傷や弛みがあると、本体への巻き込みの原因となります。
- 2.再生中にカセットテープのイジェクト操作をしないでください。テープの巻き込みや、本体の故障の原因となります。カセットテープのイジェクト操作をする場合は、電源スイッチをOFFにしてから行ってください。
- 3.再生中や停止中を問わず、本体をゆすったり衝撃を加えたりしないようご注意ください。

上記を守らず本製品が破損した場合は、保証の対象となりません。予めご了承ください。

### 4.特長

カセットテープ変換プレーヤーは本製品のカセットテープで再生した音楽をパソコンへ録音する機能を備えた製品です。また、パソコンのハードディスクにMP3 / WMA / WAV形式のいずれかで録音ができます。

### 5.動作環境

#### パソコン動作環境

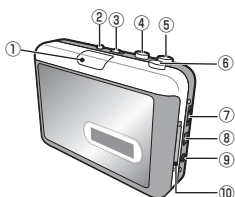
- 対応OS:Windows 8・7・Vista・XP ※32bit版のみ対応。
- CPU:Pentium III 500MHz以上
- メモリ:128MB以上
- USBポート:USB2.0
- CD/DVD-ROMドライブ:アプリケーションのインストール時に必要。  
※8cm CDが対応すること。

### 6.仕様

- USB:mini USB Bコネクタ
- 電源:単三型乾電池×2本 または USBバスパワー ※
- 音声出力端子:3.5mmステレオミニプラグ
- サイズ:W112×D31×H81mm(突起物を除く)
- 重量:約170g

- ※本製品に電池は付属していません。
- ※USB/スリパーでの電源供給が不安定な場合、正しく動作しない場合があります。その場合は電池を使用してパソコンへ接続してください。
- ※本製品には専用ACアダプタの付属、およびオプション販売などはありません。
- ※本製品は再生専用機です。録音機能はありません。
- ※テープ本来の音質や性能を発揮することを保証するものではありません。

### 7.各部の名称とはたらき



- ①PLAY..... テープの再生を開始します。
- ②DIR..... A面、B面を切替えます。
- ③PLAY MODE..... 「両面再生後に停止」、または「両面を繰り返し再生」の選択ができます。
- ④F.F..... テープの早送り
- ⑤REW..... テープの巻き戻し  
※FF/REWはテープの再生面ではなく、テープの装着面に  
対し行います。
- ⑥STOP..... テープの再生を停止します。

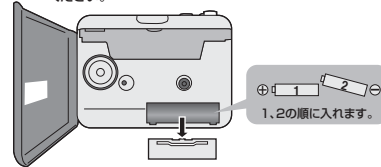
### 7.各部の名称とはたらき(続き)

- ⑦音量..... 再生音量を調整します。付属ソフトでパソコンへ録音する場合は「録音音量」として調整できます。  
※注意:録音中に音量の操作を行うと、録音したファイルの音量も上下します。録音中は操作を行わないでください。
- ⑧USB..... 付属のUSBケーブルで、パソコンのUSBポートへ接続します。
- ⑨イヤホン端子..... イヤホンを接続します。  
※イヤホンは別売です。
- ⑩OPEN..... 本体の扉を開けます。  
※本体の扉を開ける場合には、STOPボタン(⑥)を押してから開けてください。

※注意:付属のソフトウェア「Cassette Mate」から、カセットテープの「再生」「停止」などの操作を連動して行うことはできません。

#### 電池の入れ方

本体の扉を開けて、電池カバーを取り、図のように電池をいれてください。

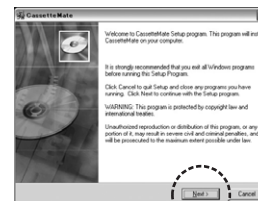


### 8.ソフト(Cassette Mate)のインストール

Windowsを完全に起動させ、付属のソフトウェアをCD-ROMドライブにセットしてください。

- 1.「NEXT」をクリックしてください。

※画像は使用機器・OSにより若干異なります。

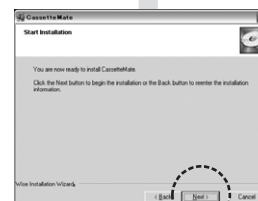


- 2.「NEXT」をクリックしてください。

※インストール先を指定する場合は「Brows」をクリックして選択してください。



- 3.「NEXT」をクリックするとインストールを開始します。



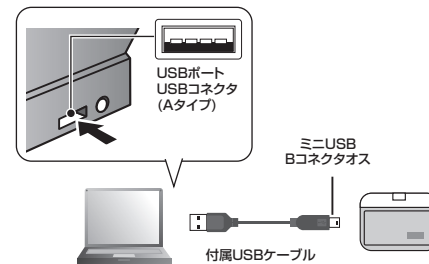
### 8.ソフトウェアのインストール(続き)

- 4.「Finish」をクリックして、インストールは完了です。



### 9.パソコンと接続

- 1.パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させます。パソコンのUSBポートにUSBケーブルを接続します。



※必ずパソコン本体のUSBポートへ接続してください。

- 2.パソコンに接続すると、OS標準のドライバでデバイスマネージャ上の「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」の項目内に、以下の様な名称で自動的に認識されます。

■Windows 8・7・Vistaの場合  
「USB PnP Audio Device」と認識されます。

■Windows XPの場合  
「USB オーディオデバイス」と認識されます。

※USBヘッドホン、USBオーディオ機器等と同時に使用しないでください。

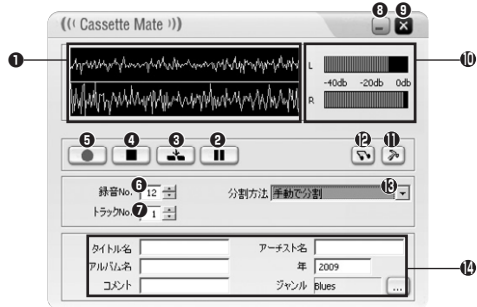
## 10.ソフトウェアのご使用方法

### ■ソフトウェア (Cassette Mate)の起動

デスクトップ上に作成された、「Cassette Mate」のアイコン、または「プログラムメニュー」より「Cassette Mate」をクリックして、ソフトウェアを起動してください。

※日本語に設定するには、まずオプション設定の言語で設定してください。  
 (“オプション設定”画面について”の②参照)

### ■Cassette Mateの操作パネルについて



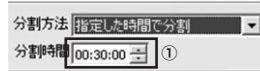
- ①波形モニター …………… 入力している音声の波形をリアルタイムに表示します。
- ②一時停止ボタン …………… 録音を一時停止します。
- ③トラック分割ボタン …… トラック分割ボタンをクリックしたタイミングで、録音中のデータを分割します。現在のトラックを終了させ、新たなトラックを作成し録音を続けます。  
※分割方法⑩が「手動で分割」の場合のみに機能します。
- ④停止ボタン …………… 録音を停止します。
- ⑤録音 …………… 録音を開始します。
- ⑥録音No. …………… 録音作業に対する録音No.を設定します。  
※1回の録音を停止することに自動的にカウントアップ「+1」します。
- ⑦トラックNo. …………… 録音作業に対するトラックNo.を設定します。  
※トラックが分割されることに自動的にカウントアップ「+1」します。
- ⑧最小化ボタン …………… Cassette Mateを最小化し、タスクトレイに常駐させます。
- ⑨終了ボタン …………… Cassette Mateを終了します。
- ⑩音量モニター …………… 取り込むようとしている音声データの音量を表示します。
- ⑪オプション設定 …………… オプション設定画面を開きます。
- ⑫録音再生 …………… 録音再生画面を開きます。
- ⑬分割方法 …………… 録音の際の分割方法を指定します。
- ⑭ID3タグ …………… 録音の際に生成される音声ファイルに設定するID3タグ情報の入力を行います。ID3タグの入力は、録音中に入力することができ、停止ボタンで停止したり、手動/指定した時間/無音区間で分割などトラック分けごとに確定され、ファイルに登録されます。ファイル名を変更する場合は、「録音再生」画面についての保存ボタン(⑨)で行ってください。

## 10.ソフトウェアのご使用方法 (続き)

### ■「分割方法」について



- 1.手動で分割： 自動で分割することは行わず、ユーザー自身がトラック分割ボタン③を操作し、任意のタイミングでトラックを分割します。
- 2.指定した時間で分割： 一定の時間毎に自動的にトラックを分割し、保存していきます。分割時間の指定は、下の画像①の箇所1秒単位で指定できます。



- 3.無音区間で分割： 音声の内容を認識して、音声有一定時間無音になった箇所を自動的にトラックを分割します。無音時間の指定は下の画像②の箇所1秒単位で行います。ただし、入力される音声はアナログ音声のため、ノイズが混入することがあり、ノイズを音声として捉えてしまいます。ノイズレベルを確認し、「オプション設定」(以下「オプション設定画面について」参照) 画面にて、「無音レベル」の調整値を設定してください。



### ■「オプション設定」画面について



- ①Windows起動時に自動スタート… チェックを入れると、Windowsを起動した際に、自動的にCassette Mateが起動します。
- ②言語 …………… 表示を「日本語」または「英語」など4つの言語が選択できます。
- ③録音ファイル形式 …… 録音する際のファイル形式を選択します。  
※デフォルトはMP3です。
- ④保存先フォルダ …… 録音するファイルの保存先を指定します。
- ⑤無音レベル …………… 分割方法にて「無音区間で分割」を指定した場合の、「無音」と判定するための音量レベルを設定します。  
設定範囲は、-39db~-30dbの範囲で指定できます。
- ⑥ビットレート …………… MP3またはWMA形式で録音する際の、ビットレートを選択します。  
(初期値 128Kbps)ビットレートは、32kbps~320kbpsの範囲で選択。
- ⑦録音音量 …………… 録音する際の音量レベルの調整を行います。  
※注意：音量を大きくすると、無音区間で混入するノイズのレベルも大きくなり、無音レベルの指定範囲を超える場合があります。
- ⑧録音バランス …………… 録音時の左右の音量のバランス調整を行います。
- ⑨無音録音 …………… 録音音声をミュートにし、スピーカーから音声を出力しないようにします。
- ⑩OK …………… 設定した内容を保存します。
- ⑪キャンセル …………… 内容をキャンセルします。

## 10.ソフトウェアのご使用方法 (続き)

### ■「録音再生」画面について

操作パネル上の「録音再生」ボタン⑫をクリックすると、以下の画面が表示され、録音したファイルを再生することができます。



- ①録音リスト …………… 録音されたファイルを表示します。
- ②音量 …………… 再生中の音量を調整します。
- ③スライダーバー …… 再生中のファイルの位置を移動します。
- ④再生/停止/スキップボタン …… ファイルの再生や停止、次のファイルへの移動を行います。
- ⑤閉じる …………… 「録音再生」画面を閉じます。
- ⑥ページ …………… 「録音リスト」のページを選択します。
- ⑦ページUP / Down …… 「録音リスト」のページを移動します。
- ⑧再生速度 …………… 再生速度を変更できます。  
(×0.5、×0.8、×1、×1.2、×1.5から選択できます。)
- ⑨保存 / 削除 …………… 録音したファイルを別の保存先へ「名付けて保存」したり、「削除」します。

## 11.保証規定

- 1.保証期間内に正常な状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理となります。
  - (1)保証書をご提示いただけない場合。
  - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (3)故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
  - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3.お客様自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じて弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用はお客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		キリトリ線
型番	EEA-MEDIO02SV	
シリアルナンバー		
お客様	お名前	
	ご住所	
販売店	販売店名・住所・TEL	TEL
	担当者名	
保証期間	6ヶ月	お買い上げ年月日 年 月 日